

新たなイノベーションを生み出す若き想像力が集結！学生による自主研究の祭典

第 9 回サイエンス・インカレ開催 特別講演に落合陽一氏登壇！

入場無料

令和 2 年 2 月 29 日(土)・3 月 1 日(日) 立命館大学びわこ・くさつキャンパスにて開催。第 9 回は特別講演に落合陽一氏をお迎えします。
大会の発表、特別講演は無料でご入場いただけます。将来の科学技術を担う学生の自主研究の成果を是非会場でご覧ください。

落合陽一氏による特別講演

大会 2 日目、3 月 1 日(日)に落合陽一氏をお迎えし、特別講演を行います。

令和 2 年 3 月 1 日（日） 9：00～10：15	
会 場	プリズムホール（立命館大学 びわこ・くさつキャンパス内） 滋賀県草津市野路東 1 丁目 1-1
備 考	※入場無料 ※会場での撮影・録画・録音は一切禁止です。 ※会場、座席の関係から事前予約制とさせて頂く場合があります。 最新情報は本サイトに随時掲載しますので、予めご了承ください。

詳細は第 9 回サイエンス・インカレ Web サイトを参照してください。 <http://science-i.mext.go.jp/>

■ 落合陽一（おちあいよういち）氏 プロフィール

メディアアーティスト

1987 年生まれ。東京大学大学院学際情報学府博士課程修了。筑波大学准教授・2015 年よりデジタルネイチャー研究室主宰。デジタルネイチャー推進戦略研究基盤代表・JST CREST xDiversity プロジェクト研究代表。

2015 年 World Technology Award、2016 年 PrixArs Electronica、EU より STARTS Prize を受賞。Laval Virtual Award を 2017 年まで 4 年連続 5 回受賞、2019 年 SXSW Creative Experience ARROW Awards など多数受賞。近著として「デジタルネイチャー（PLANETS）」、「2030 年の世界地図帳（SB クリエイティブ）」、写真集「質量への憧憬（amana）」。「物化する計算機自然と対峙し、質量と映像の間にある憧憬や情念を反芻する」をステートメントに、研究や芸術活動の枠を自由に越境し、探求と表現を継続している。

【 特別講演に関して取材を希望するメディア関連の皆さまへ 】

特別講演は事前申請・予約・承諾のないメディア取材はお断りしております。

取材を希望される場合には、必ず事前にサイエンス・インカレ事務局までご連絡ください。

次世代人材の皆さまのご来場・団体見学募集

SSH（※ 1）指定校や GSC（※ 2）等に所属・参加しサイエンス領域に興味津々な高校生の皆さま、日々研究に励んでいる大学生の皆さまのご来場をお待ちしております！

※ 1：SSH＝スーパーサイエンスハイスクールの略

※ 2：GSC＝グローバルサイエンスキャンパスの略

第 9 回サイエンス・インカレ開催概要

主 催： 文部科学省
共 催： 立命館大学
後 援： 国立研究開発法人科学技術振興機構
協 力： サイエンス・インカレ・コンソーシアム 参加企業・団体
大会日程： 令和 2 年 2 月 29 日（土）・3 月 1 日（日）
大会場所： 立命館大学びわこ・くさつキャンパス（滋賀県草津市）
大会プログラム： 1 日目：開会式/口頭発表/ポスター発表/交流会
2 日目：特別講演/優秀者による口頭発表/表彰・閉会式

第 9 回サイエンス・インカレ ホームページ

<http://science-i.mext.go.jp/>

過去の様子はこちら（第 8 回サイエンス・インカレ 開催レポート）

http://science-i.mext.go.jp/archive/vol08_2019/images/doc/SICreport_2019.pdf

サイエンス・インカレとは

全国の学部生等に、自由な発想に基づく自主研究を発表する場を設けることにより、その能力・研究意欲を高めるとともに、課題設定能力、課題探究能力、プレゼンテーション能力等を備えた創造性豊かな科学技術人材を育成することを目的とした大会です。

第 9 回からは応募資格を拡大し、高等学校の生徒、高等専門学校 1～3 年次の学生、中等教育学校 4～6 年次の生徒も応募を可能とし、多くのご応募をいただきました。

メディア取材お申込み・ほか本リリースに関するお問い合わせ先

- 特別講演へのメディアによる取材は事前申請の上、事前承認を得たメディアのみとさせていただきます。下記お問い合わせ先へご連絡ください。事前に予約のない入場は一切お断りさせていただきます。
- 特別講演以外のプログラムへのメディアによる取材を希望される場合も、事前に取材のお申込みをお願いいたします。

サイエンス・インカレ事務局

〒108-0073 東京都港区三田 3-2-8

Net2 三田ビル 株式会社マインドシェア内

TEL: 03-6823-6210 (受付時間/10:00~17:00 土・日・祝、正午~1 時間を除く)

Eメール: science-i@mindshare.co.jp

＼新たなイノベーションを生み出す若き創造力が集結!!／

学生による自主研究の祭典

第9回 **サイエンス・インカレ**

2020.2.29^{sat}/3.1^{sun}
立命館大学びわこ・くさつキャンパス

入場 無料

学生の自由な発想に基づく、創造性豊かな研究発表が集う「サイエンス・インカレ」
将来の科学技術を担う学生の自主研究の成果をぜひ会場でご覧ください

プログラム

2/29 sat 10:00 ~ 18:00

- ◆開会式
- ◆口頭発表
- ◆ポスター発表

3/1 sun 9:00 ~ 17:00

- ◆落合陽一氏による特別講演
- ◆優秀者による口頭発表
- ◆表彰・閉会式

書類選考を経て、全国から集結した学生が自主研究の成果を発表します。発表の方法は口頭発表・ポスター発表の2種類があります。
詳細のプログラムは公式サイトをご覧ください。
※時間は変更となる可能性があります。

落合陽一氏による特別講演

落合陽一（おちあいよういち）
メディアアーティスト
1987年生まれ。東京大学大学院情報理工学系研究科博士課程修了。筑波大学准教授。2015年よりデジタルネイチャー研究家。『進化する計算機自然と対峙し、賢さと生命の間にある優位や機会を反転する』をスートメントに、研究や芸術活動の枠を自由に超え、探求と表現を継続している。
特別講演への来場の撮影・録画・録音は一切禁止とさせていただきます。
予めご了承の上、ご参加ください。

お問合せ

サイエンス・インカレ事務局 (株式会社マインドシェア内)
TEL: 03-6823-6210 受付時間 10時~12時 / 13時~17時 (土日祝日は除く)
Mail: science-i@mindshare.co.jp
公式HP⇒ <http://science-i.mext.go.jp>
サイエンス・インカレ

アクセス

路線	駅名	所要時間
JR 丸太線	JR 丸太駅	約50分
JR 京浜東北線	JR 京浜東北駅	約20分
JR 京浜東北線	JR 京浜東北駅	約20分
JR 京浜東北線	JR 京浜東北駅	約20分
JR 京浜東北線	JR 京浜東北駅	約20分

立命館大学びわこ・くさつキャンパス
〒108-0073 東京都港区三田 3-2-8

主催: 文部科学省 共催: 立命館大学 後援: 国立研究開発法人科学技術振興機構
協力: サイエンス・インカレ・コンソーシアム 参加企業・団体 ※サイエンス・インカレを支援いただいている企業・団体からなる共同体